

令和4年7月25日（月）  
国土交通省関東地方整備局  
鹿島港湾・空港整備事務所

## 記者発表資料

### 令和3年度優良工事等の事務所長表彰について

関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所では、令和3年度に完了した工事及び業務の中で、特に優れた成績を収めた工事、業務及び技術者について、令和3年度事務所長表彰を行いますのでお知らせいたします。

#### 記

##### 【ひたちなか会場】

1. 日 時： 令和4年7月26日（火）14時00分から
2. 場 所： ホテルニュー白亜紀
3. 表彰件数等： 優良工事 1件  
優良下請企業及び優秀下請技術者 1件及び1名

##### 【鹿島会場】

1. 日 時： 令和4年7月28日（木）14時00分から
2. 場 所： 鹿島セントラルホテル
3. 表彰件数等： 優良工事及び優秀工事技術者 1件及び1名  
優良下請企業及び優秀下請技術者 2件及び2名  
優良業務及び優秀技術者 1件及び1名

##### 【共通】

4. 当日の取材： 取材希望の方は、当日会場にて受付をお願いいたします。  
また、写真撮影等は式の進行の妨げにならないよう、  
お願いいたします。

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ・茨城県政記者クラブ

#### 問い合わせ先

関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

おおむら なおき

副所長 大村 直樹

電話：0299-84-7711

## 令和3年度優良工事等の表彰について

### 1. 目的

令和3年度に鹿島港湾・空港整備事務所で完成した工事及び業務の中から、その施工及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事及び業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

### 2. 令和3年度優良工事等〔事務所長表彰〕（別紙参照）

- ・ 優良工事及び優秀工事技術者 : 1件及び1名
- ・ 優良工事 : 1件
- ・ 優良下請企業優秀下請技術者 : 3件及び3名
- ・ 優良業務及び優秀技術者 : 1件及び1名

### 3. 優良工事等の概要及び表彰理由〔事務所長表彰〕（資料参照）

### 4. 表彰式〔事務所長表彰〕

表彰式は、優良工事等の表彰受賞の者が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

## 令和3年度優良工事等

## 1. 優良工事及び優秀工事技術者

工事名	優秀工事技術者名	業者名 代表者名 住所
令和元年度 鹿島港外港地区南防波堤 築造工事	まつおか たつや 松岡 達也 監理技術者	東亜建設工業（株）東京支店 執行役員常務支店長 御沓 英剛 東京都中央区日本橋室町4-1-6

工事名	業者名 代表者名 住所
令和3年度 茨城港常陸那珂港区外港 地区東防波堤本体工事	信幸建設（株） 代表取締役社長 佐藤 隆 東京都千代田区神田司町2-2-7

2. 優良下請企業及び優秀下請技術者

担当工事名	優秀下請技術者名	業者名 代表者名 住所
令和2年度 鹿島港外港地区航路・泊地 (-14m) 浚渫工事	やまにし まさき 山西 正基 主任技術者	(株) 青木組 東京本店 本店長 坂倉 安浩 東京都中央区日本橋茅場町3-4-2

担当工事名	優秀下請技術者名	業者名 代表者名 住所
令和元年度 鹿島港外港地区南防波堤 築造工事	あさくら ひろゆき 朝倉 寛之 主任技術者	神洋建設(株) 代表取締役 蔵元 忍 東京都江東区佐賀1-1-3

担当工事名	優秀下請技術者名	業者名 代表者名 住所
令和3年度 茨城港常陸那珂港区外港 地区東防波堤本体工事	ふじみ やすと 藤見 靖人 主任技術者	八光建設工業(株) 代表取締役 宮内 輝司 広島県広島市東区光町2-4-23

### 3. 優良業務及び優秀技術者

業 務 名	優秀技術者名	業 者 名 代表者名 住 所
令和3年度 洋上風力発電基地港整備に伴う 直轄維持管理方策等検討業務	ささき のぶかず 佐々木 信和 担当技術者	パシフィックコンサルタンツ（株）首都圏本社 本社長 彌永 信夫 東京都千代田区神田錦町3-22

国土交通省関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

令和3年度優良工事等の事務所長表彰について

記者発表資料（参考資料）

令 和 3 年 度

優良工事等の事務所長表彰の概要及び表彰理由

令和4年7月22日  
国土交通省関東地方整備局  
鹿島港湾・空港整備事務所

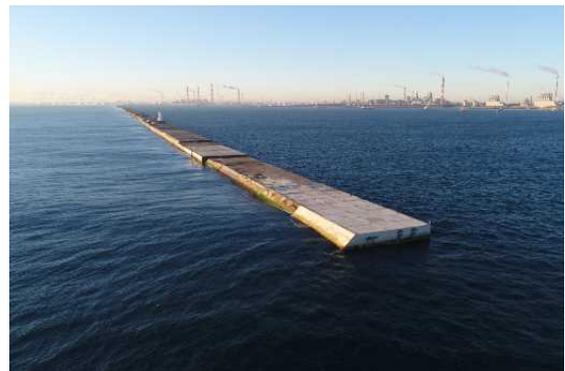
優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうあけんせつこうぎょうかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 東亜建設工業株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	まつおか たつや 松岡 達也	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	れいわがんねんど かしまこうがいこうちくみなみぼうはていちくぞうこうじ 令和元年度 鹿島港外港地区南防波堤築造工事		
工期	(自) 令和1年10月15日 (至) 令和4年1月31日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	本工事は、鹿島港外港地区南防波堤の土工、基礎工、本体工、被覆・根固工、上部工、仮設工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本施工場所は年間を通じて風や波浪（うねり）の影響が大きく厳しい海象条件である。また、ケーソン4函のうち2函は、既設のケーソンの間にはめ込むように据え付けるため、安全管理・出来形管理が非常に重要な工事であった。</p> <p>このような状況下において、ケーソンの動揺の抑制及び既設防波堤への接触防止するための対策、3次元測量によるC I Mモデルの作成及びケーソン据付シミュレーションの実施、また、荒天後における基礎マウンドの洗掘等の確認による事故リスクの低減対策等を講じることにより、難易度が高いケーソン据付工事において、安全管理・出来形管理を適切に行い、無事故・無災害で完了させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>鹿島港は年間を通じて気象・海象条件が厳しい海域である。また、本工事におけるケーソン4函のうち2函の据付は、既設のケーソンの間にはめ込むため、安全管理・出来形管理が非常に重要な状況下において、ケーソン据付時にガイド用台船を配置することで波浪や潮流による動揺を抑制し、既設防波堤との接触防止を図った。また、荒天後にナローマルチビームによる測深を行い、ケーソン据付箇所の基礎マウンドの洗掘等の有無を3次元的に確認することで、事故リスクを低減する等の安全管理を行い、また、3次元測量によりC I Mモデルを作成することで、ケーソン据付シミュレーションを実施し、全国一海象の悪い海域において、無事故・無災害で工事を完工させた。加えて、はめ込み部2函のうち1函目の出来形を据付計画に反映することで、難易度が高い2函目の出来形を、港湾工事共通仕様書の出来形管理基準の規格値80%以内を満足させた。</p>		

完成又は施工状況写真



ケーソン据付状況



完成

優良工事 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	しんこうけんせつかぶしがいいしゃ 信幸建設株式会社
ふりがな 工事名	れいわ3ねんど いばらきこうひたちなかこうくがいこうちくひがしぼうはていほんたいこうじ 令和3年度 茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤本体工事
工期	(自) 令和3年9月8日 (至) 令和4年2月28日
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤の本土工、被覆・根固工を施工するものである。
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤のケーソン製作、仮置及び根固ブロックの製作を行ったものである。</p> <p>製作、仮置するケーソンは長さ28.7m、幅24.3m、高さ24.5mの長大ケーソンで、本工事では、海上打継場（13.3m以上）でケーソン製作し、製作したケーソンを仮置場へえい航し仮置を行っている。ケーソン製作では、クレーン作業での飛来落下防止や高所作業時での墜落・転落防止等の安全管理が重要となった。また、海上打継場から仮置場へえい航し仮置するまでは、既設構造物とケーソンの損傷防止や周辺航行船舶との接触防止等の安全管理が重要であった。</p> <p>このような状況下において、以下各種の工夫を行うことにより、ケーソン製作時およびケーソンえい航・仮置時の安全管理を適切に行い、工期内に週休2日を達成しつつ、無事故・無災害で完了させた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケーソン仮置作業において、「AIS(自動船舶識別装置)受信機」を用いて、航路を航行する船舶動静情報を確認し、航跡波によるケーソンの動揺を防止することで安全かつ円滑にえい航を実施。</li> <li>・「ケーソン据付情報化システム」を使用し、円滑かつ安全にケーソン仮置を実施。</li> <li>・手すり付きタラップ「KSタラップ」を使用することで隔室間移動時の安全を確保。</li> </ul>

完成又は施工状況写真



コンクリート打設状況



ケーソン製作完成

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	わかちくけんせつかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 若築建設株式会社 東京支店
ふりがな 下請業者名	かぶしきがいしやあおきぐみ とうきょうほんてん 株式会社青木組 東京本店
下請工事種別	浚渫・床堀工事 浚渫工
下請代表者名	本店長 坂倉 安浩
下請住所	東京都中央区日本橋茅場町3-4-2
ふりがな 下請技術者名	やまにし まさき 山西 正基
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	れいわ2ねんど かしまこうがいこうちくこうろ・はくち(-14m)しゅんせつこうじ 令和2年度 鹿島港外港地区航路・泊地(-14m)浚渫工事
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は、鹿島港外港地区岸壁(-14m)の航路及び泊地の浚渫工および土捨工を施工するものである。
下請工事概要	30m <sup>3</sup> 級グラブ浚渫船1隻及び1,500m <sup>3</sup> 級全開式土運船3隻を使用し、グラブ浚渫工、土捨工を約99,000m <sup>3</sup> 施工した。
優良下請表彰理由【工事】	当該業者及び主任技術者は外洋に面した鹿島港の特性を熟知しており、稼働率の低下が予想される冬季の施工に適した大型作業船の配船及び経験豊富な作業員の配置を行った。これにより厳しい海象条件のもと作業可能日を逃すこと無く効率的に作業を行い、工期内に作業を無事故・無災害で終了させた。
特筆すべき事項	適切な施工管理と安全対策に徹底した。

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	とうあけんせつこうぎょうかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 東亜建設工業株式会社 東京支店
ふりがな 下請業者名	しんようけんせつかぶしきがいしゃ 神洋建設株式会社
下請工事種別	港湾・空港・海洋埋立工事 基礎工
下請代表者名	代表取締役 蔵元 忍
下請住所	東京都江東区佐賀 1-1-3 第一富士ビル 4F
ふりがな 下請技術者名	あさくら ひろゆき 朝倉 寛之
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	れいわがんねんど かしまこうがいこうちくみなみぼうはていちくぞうこうじ 令和元年度 鹿島港外港地区南防波堤築造工事
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は、鹿島港外港地区南防波堤の土工、基礎工、本体工、被覆・根固工、上部工、仮設工を施工するものである。
下請工事概要	本工事は、鹿島港外港地区南防波堤の基礎工、本体工、被覆・根固工を実施した
優良下請表彰理由【工事】	厳しい海象条件の中、難易度の高いはめ込み部のケーソン据付について、起重機船やタグボートの現場指揮を主体的に行うことで、無事故・無災害で完了させた。
特筆すべき事項	基礎工、本体工、被覆・根固工の主要工種全般に携わり、起重機船や潜水土船等の作業計画への助言、現場での2次下請への指揮等、元請の要求に対し誠実に対応した。また、海象条件が悪い中、臨機応変な対応により工程進捗に寄与した。

優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	しんこうけんせつかぶしきがいしゃ 信幸建設株式会社
ふりがな 下請業者名	はっこうけんせつこうぎょうかぶしきがいしゃ 八光建設工業株式会社
下請工事種別	港湾・空港・海洋埋立工事：プレキャスト部材製作工
下請代表者名	代表取締役 宮内 輝司
下請住所	広島県広島市東区光町 2 - 4 - 2 3
ふりがな 下請技術者名	ふじみ やすと 藤見 靖人
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	れいわ3ねんど いばらきこうひたちなかこうくがいこうちくひがしぼうはていほんたいこうじ 令和3年度 茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤本体工事
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所
工事概要	本工事は、茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤のケーソン製作、仮置および根固ブロックの製作を行ったものである。
下請工事概要	本工事は、茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤のケーソン製作における足場工・鉄筋工・型枠工・コンクリート打設を実施した。
優良下請表彰理由【工事】	週休2日（休日確保）を達成しつつ、厳しい気象条件の中、工期内に無事故・無災害で作業を完了させることができた。
特筆すべき事項	適切な工程管理と安全対策に努めた。

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしがいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	ささき のぶかず 佐々木 信和	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	れいわ3ねんど ようじょうふうりょくはつでんきちこうせいびにともなうちよかついじかんりほうさくとうけんとうぎょうむ 令和3年度 洋上風力発電基地港整備に伴う直轄維持管理方策等検討業務		
履行期限	(自) 令和3年11月16日 (至) 令和4年3月25日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
業務概要	本業務は、洋上風力発電基地港整備に伴う直轄維持管理方策等の検討を行うものである。		
表彰理由	<p>本業務対象施設は、海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾(基地港湾)として初めて指定された洋上風力発電基地港であり、国内では例の無い大型洋上風力発電設備の国内荷役・建設を可能とするための施設である。対象施設は長期間において、複数の洋上風力発電事業者が洋上風力発電用風車の整備やメンテナンスの際の大規模改修時に利用されることが予想されるため、維持管理の適切な実施かつ確実な引継ぎ、また、返還時の原状回復方法等に関する課題を抽出したうえで方策の検討が必要であった。</p> <p>基地港湾は従来の港湾では取扱困難な大型重量物となる洋上風車部材の搬入・仮組立・積出しを行うため、従来の港湾とは異なる利用に対して業務の内容を十分に理解した検討結果として取りまとめ、良好な成果を収めた。</p> <p>また、本業務では今後の業務の効率化、高度化を図るため、主流となる3次元データを用いた設計段階のBIM/CIMモデルを作成しており、BIM/CIMモデルを活用した対象施設の維持管理方策検討に関し、積極的かつ適切に業務を遂行するなど業務執行能力に優れ、豊富な知識と十分な技術力により品質の高い成果をとりまとめ、当該業務の目的を十分に満足できる成果であった。</p>		